

2024年12月期第1四半期
決算説明資料

証券コード 4935



Liberta!

株式会社リベルタ

2024年5月15日

1. 会社概要

2. 2024年12月期第1四半期 業績ハイライト

3. 2024年12月期第1四半期 トピックス

4. 株主還元

会社概要

Company Profile

会社名	株式会社リベルタ (LIBERTA CO.,LTD.)	
設立	1997年2月	
所在地	〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26-1 セルリアンタワー5F	
従業員数	156名 (連結) ※2024年3月31日時点	
経営陣	代表取締役	佐藤 透
	専務取締役	二田 俊作
	常務取締役	筒井 安規雄
	取締役	栗林 聡一
	取締役	山下 耕平
	社外取締役 (監査等委員)	阿部 洋
	社外取締役 (監査等委員)	山本 龍太郎
	取締役 (監査等委員)	海野 容子
事業内容	美容・日雑・機能衣料商品等の企画販売、輸入腕時計日本総代理店業務	
関係会社	上海李瑠多貿易有限公司、V I V A ネットワーク株式会社 ファミリー・サービス・エイコー株式会社、フジアンドチェリー株式会社 株式会社アフラ、LIBERTA USA INC.	



喜びを企画して 世の中を面白くする

時代が目まぐるしく変化する近年。
それでも人々にとって「喜び」は万国共通の永遠なるニーズ。

こんな商品が欲しかった！と、商品と出会う喜び、使用する喜び、
それをまた誰かと共有する喜び、様々な企業とともに生み出す喜び。

世界中に商品を流通させるマーケティングのプロフェッショナル企業として
商品を買う満足を超えた喜びの刺激を世界中に届けていきます。

既成概念や常識にとらわれず、学歴、職歴、国籍、年齢問わず積極的に雇用し、
個を認め合いながら、自由な発想と創造により無限の可能性をもった企業へと成長するよう
社名はイタリア語で自由を意味する「Liberta」と名付けました。



事業ジャンル



多種多様な販路へ流通！！
世界60か国以上へ展開！！

■ 国内店舗数 (店舗卸)

23,700

店舗以上

■ 海外店舗数

25,600

店舗以上

既存ブランドのシリーズ強化に重点を置きつつ、積極的なM&Aを実施することにより新たな商品ジャンルの拡大を推し進めます。

- 通販会社
- コンビニ
- 百貨店
- スーパー
- ドラッグストア
- バラエティショップ
- ホームセンター
- ディスカウントストア
- スポーツ量販店
- バイク用品店
- 家電量販店
- GMS

※ 店舗数は2024年3月31日時点



ベビーフット ブランド概要

“美しい素足づくりを応援したい”という想いで誕生。

「履くだけ簡単、足裏つるり。」をキャッチコピーに、足型のパックを一回履いて、洗い流すだけで、徐々に角質が柔軟化してツルスベ足になる、足の角質を削らないケアアイテム。

創業当初から販売を開始して今年発売28周年を迎える、当社を代表するロングセラー商品。

1997年の発売開始より、

累計 **3,000万個**
以上販売

※ 2024年3月31日時点



グローバルシェアNo.1を獲得

美しい素足づくりを応援する



「履くだけ簡単、足裏つるり。」図解



デンティス ブランド概要

“目覚めてすぐキスできる”オーラルケアブランドの長時間口臭予防ハミガキ。
口臭を予防し、目覚めの朝もスッキリ口臭の原因をしっかりマスキングし、口臭をカバー。
口臭予防をサポートする複数種類の植物エキスにより、口内を潤すことで口臭予防を保ちます。

2006年の発売開始より、

累計 **1,100万個**
以上販売

※ 2024年3月31日時点

DENTISTE'



多数の著名人・インフルエンサーも愛用！



調査方法：インターネット調査 調査期間：2023年4月22日
調査対象：オーラルケア・歯磨き粉グッズを対象としている10社を対象にしたサトイモイメージ調査
調査対象：20代～30代の男女100名
実施会社：株式会社「マーケティング」

カビトルネード ブランド概要

洗濯機周りの清掃に特化した日用雑貨品ブランド「カビトルネード」。
 “竜巻洗浄と発泡パワー”の力で効果が目に見えて実感できる洗濯槽クリーナーは、
 2021年に「日本洗濯機クリーニング協会」の推奨品にも認定。
 昨年には『カビやニオイが気になる時に使いたい No.1』『安心感 No.1』『知
 人に紹介したい No.1』を獲得しています。 ※調査会社：日本マーケティングリサーチ機構

2018年の発売開始より、
 累計 **900万個**
 以上販売

※ 2024年3月31日時点



カビがめっちゃ取れると
SNSで話題!



フリーズテック ブランド概要

汗と風で驚きの冷感が持続する『氷撃』クーリング・ギア。
 接触冷感の生地に冷感プリントを施すことで、気化熱・接触・プリントによる3つの冷感効果を発揮。
 猛暑対策に特化した氷撃ウェアブランド。
 コラボレーション・OEM・生地売り・加工売り等、様々な企業様との商品の共同開発も行っている。

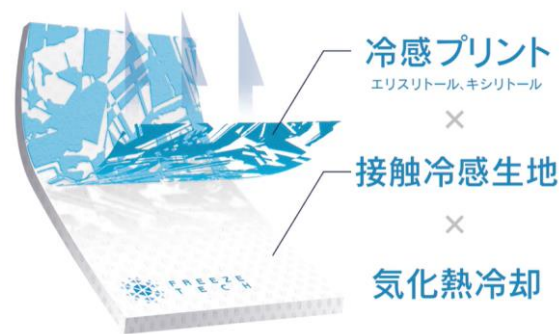
2017年の発売開始より、

累計 **140万枚**
 以上販売

※ 2024年3月31日時点

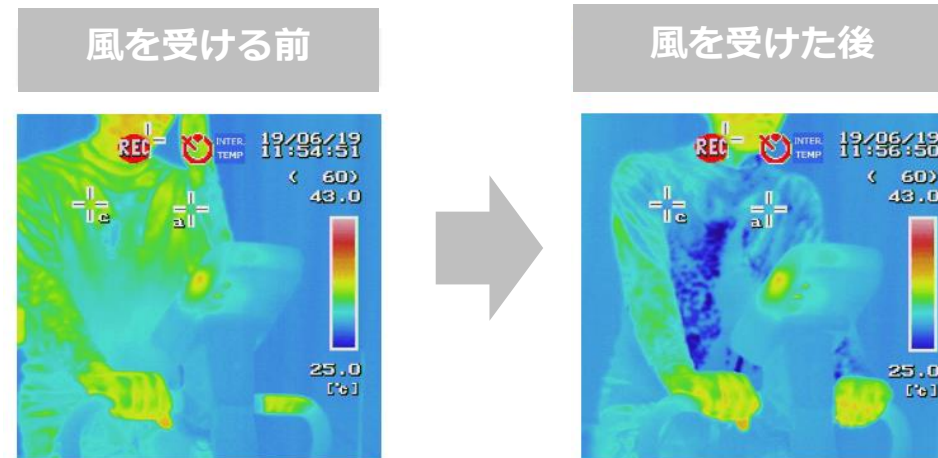


独自のトリプル冷感テクノロジー



※フリーズテックは、一般財団法人日本気象協会が推進するプロジェクト「熱中症ゼロへ」の活動を応援しております。

風を受けることで冷感がさらにアップ!



風を当てる直前（開始15分後）のサーモカメラ画像

風を当てて2分後（開始17分後）のサーモカメラ画像

ta!

2024年12月期第1四半期 業績ハイライト

Financial Highlights

第1四半期決算サマリー

売上高

1,651 百万円

前年同期比

304 百万円 **増** (+22.6%)

売上総利益

550 百万円

前年同期比

26 百万円 **減** (▲4.6%)

[国内] コスメジャンル「クーリスト」「デンティス」、トイレタリージャンル「さよならダニー」の販売好調により増収。

[海外] コスメジャンル「ライオス」の輸出が好調なものの、「ベビーフット」の米国向けの輸出を当初よりQ2以降に計画しているため、前年同期の実績分が減収。

- ・コスメジャンル「ベビーフット」の前年同期の米国向けの輸出がなかったことにより94百万円減益、なお第2四半期以降の米国向け輸出は前年並を見込む。
 - ・前年の「デンティス」自主回収に伴う検品等の作業により、一時的に原価が20百万円増加したことなどを受け減益。
 - ・商品評価損負担が50百万円増加したことにより減益、なお第2四半期において商品評価損対象商品の販売が見込まれるため、当該負担は解消見込み。
- ➡これら要因により前年同期比で売上総利益率は9.5ポイント減少

売上高・売上総利益ともに、

2024年12月期業績予想に対しては**概ね計画通り進捗。**

第1四半期決算サマリー

販売費及び一般管理費

734 百万円

前年同期比

118 百万円 増 (+19.2%)

大幅増収計画に伴う販売促進費の計画的増加や、(株)アフラのM&Aに伴う仲介手数料及び2023年12月期第2四半期よりフジアンドチェリー(株)を連結の範囲に含めたことによる、のれん償却費の増加などが影響。

営業利益

▲183 百万円

前年同期比

▲144 百万円 減

EBITDA

▲139 百万円

前年同期比

▲123 百万円 減

親会社株主に帰属する四半期純利益

▲143 百万円

前年同期比

▲118 百万円 減

営業利益・EBITDA・親会社株主に帰属する四半期純利益は、売上総利益の減益、販売費及び一般管理費の増加により減益。

営業利益・親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比では減益となったものの、

2024年12月期業績予想に対しては**概ね計画通り進捗。**

単位：百万円

	2023/12 Q1 実績	2024/12 Q1 実績	増減額	増減率	2023/12 通期 実績	2024/12 通期 予想
売上高	1,347	1,651	+304	+22.6%	7,087	9,700
売上総利益	577	550	▲26	▲4.6%	2,853	3,840
販売費及び一般管理費	616	734	+118	+19.2%	2,681	3,546
営業利益	▲38	▲183	▲144	—	172	294
E B I T D A	▲15	▲139	▲123	—	302	424
経常利益	▲41	▲181	▲139	—	161	250
親会社株主に帰属する 四半期純利益	▲25	▲143	▲118	—	111	120

※EBITDA = 税前利益 + 支払利息 + 社債利息 + 減価償却費 + のれん償却費

商品ジャンル別連結売上高

(2024年12月期第1四半期 前年比)

単位：百万円

	2023/12 Q1 実績	構成比	2024/12 Q1 実績	構成比	増減額	増減率
コスメ	655	48.6%	788	47.8%	+133	+20.4%
トイレタリー	203	15.1%	265	16.1%	+62	+30.5%
機能衣料	25	1.9%	35	2.1%	+9	+35.0%
浄水器・医療機器	188	14.0%	205	12.4%	+17	+9.3%
生活雑貨・家電他	351	26.1%	396	24.0%	+45	+12.8%
リベート等控除	▲77	▲5.7%	▲40	▲2.5%	+36	—
合計	1,347	100.0%	1,651	100.0%	+304	+22.6%

※2023年12月期までの「コスメ（ピーリングフットケア）」「コスメ（その他）」ジャンルは、2024年12月期より「コスメ」ジャンルに統合しました。表内の2023年12月期「コスメ」ジャンル数値は、旧「コスメ（ピーリングフットケア）」「コスメ（その他）」ジャンルを合計した数値となります。

※2023年12月期までの「Watch」「生活雑貨・オーラルケア」「ヘルス&ビューティー家電」「その他」ジャンルは、2024年12月期より「生活雑貨・家電他」ジャンルに統合しました。表内の2023年12月期「生活雑貨・家電他」ジャンル数値は、旧「Watch」「生活雑貨・オーラルケア」「ヘルス&ビューティー家電」「その他」ジャンルを合計した数値となります。

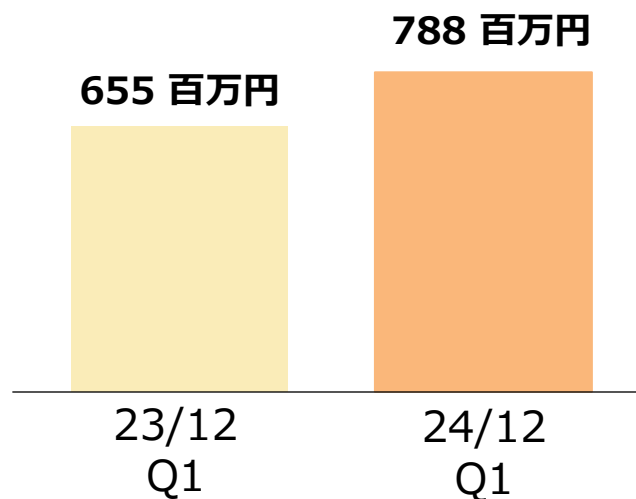
※2024年12月期第1四半期より連結の範囲に含めた(株)アフラの売上は「コスメ」ジャンルに含めております。

2024年12月期
第1四半期実績

(前年同期比)

+20.4%

133百万円 増収



コスメ

- ・ “目覚めてすぐキスできる”オーラルケアブランドの「**デンティス**」は、昨年下半期に発生した自主回収による返品の影響の収束に加え、著名人によるSNS投稿が続きブランド認知度が上がったことなどにより、大手ドラッグストアで販売好調となり増収。
- ・ 新感覚の暑さ対策ブランドの「**クーリスト**」は、昨年の販売実績が各社好調であったことから、取扱い店舗が約5,000店舗増加し増収。
- ・ 子どもも使えるやさしい日焼け止めブランドの「**ライオス**」は、主にアジア・中東エリアにてSNS・店頭プロモーションの効果により増収。



デンティス
チューブタイプ



クーリスト
アセダレーヌ



ライオス
サンスクリーンスプレー

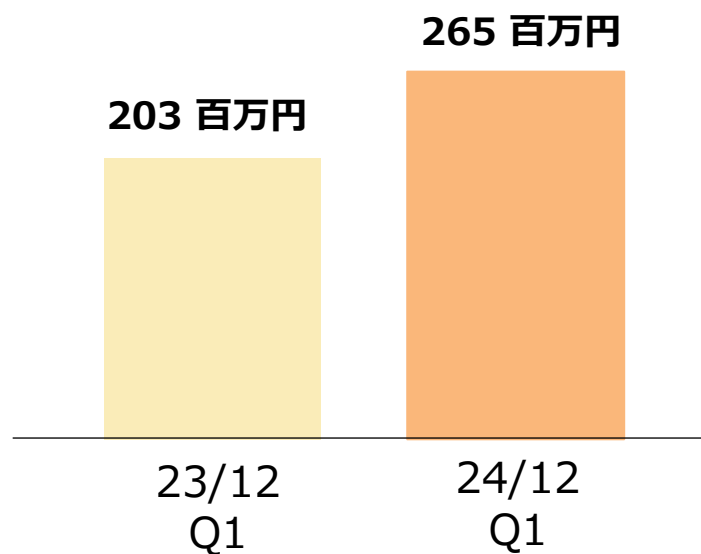
※2023年12月期までの「コスメ（ピーリングフットケア）」「コスメ（その他）」ジャンルは、2024年12月期より「コスメ」ジャンルに統合しました。グラフにおける2023年12月期の数値は、旧「コスメ（ピーリングフットケア）」「コスメ（その他）」ジャンルを合計した数値となります。

2024年12月期
第1四半期実績

(前年同期比)

+30.5%

62 百万円 増収



トイレタリー

- ・汗と風で驚きの冷感が持続する冷感ウェアブランドの「FREEZE TECH」の「衣類用冷感ミスト」が、大手バラエティショップ210店舗への導入が進んだことにより増収。
- ・ダニ対策ブランドの「さよならダニー」は、新商品の「さよならダニーDX」が販売好調となり増収。



FREEZE TECH
衣類用冷感ミスト



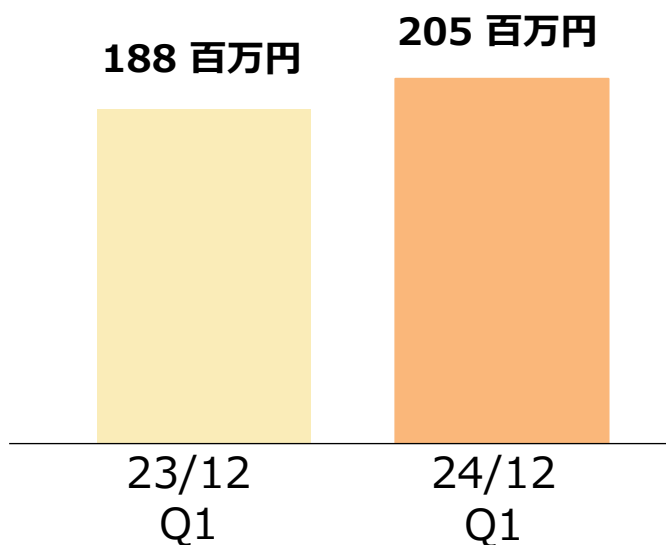
さよならダニーDX

2024年12月期
第1四半期実績

(前年同期比)

+9.3%

17 百万円 増収



浄水器・医療機器

- ・浄水器「ウォーターワーク」の新規契約数が前年同期比108.6%となり増収。リニューアルモデルが年内発売開始に向け進行中。
- ・医療機器である「真空成形型式副木 ボディフィックス・スプリント」は、消防署や自衛隊など全国39拠点・67の施設に導入が進み好調。
- ・昨年4月に発売開始した浄水シャワー「ベリッシモ」をリニューアル。マイクロバブル機能を搭載し下半期に生協販路にて拡販予定。



ベリッシモ
(浄水シャワー)



ウォーターワーク
(浄水器)



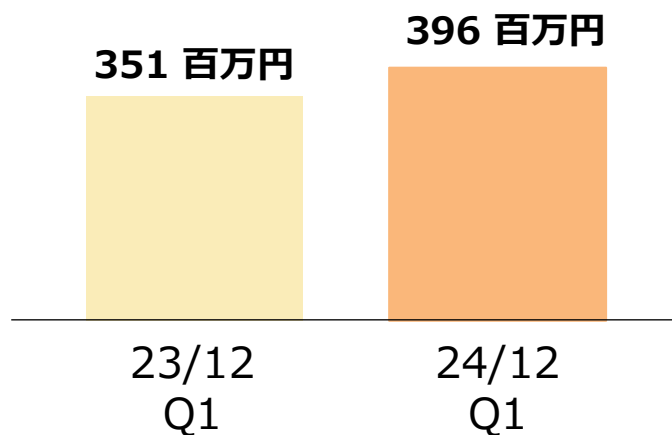
真空成形型式副木
ボディフィックス・スプリント
(医療機器)

2024年12月期
第1四半期実績

(前年同期比)

+12.8%

45 百万円 増収



生活雑貨・家電他

- ・2023年12月期第2四半期よりフジアンドチェリー(株)を連結の範囲に含めたことにより、ヘルス&ビューティー家電ブランド「La Luna」の売上が純増。



La Luna
筋膜リリースガン



La Luna
エアーマスク



La Luna
ネックケア

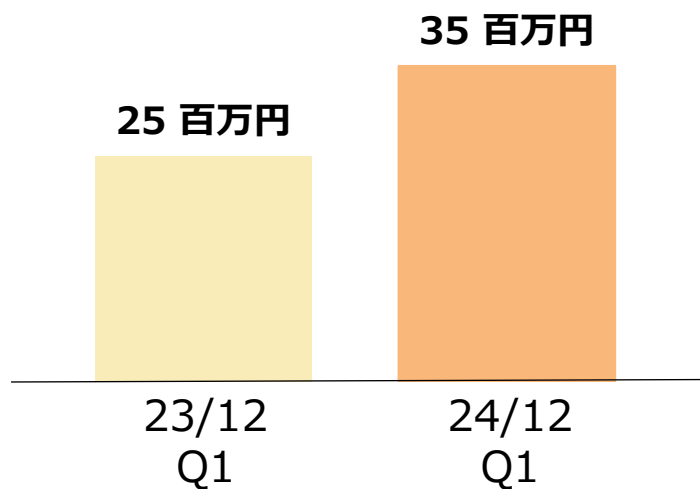
※2023年12月期までの「Watch」「生活雑貨・オーラルケア」「ヘルス&ビューティー家電」「その他」ジャンルは、2024年12月期より「生活雑貨・家電他」ジャンルに統合しました。グラフにおける2023年12月期「生活雑貨・家電他」ジャンル数値は、旧「Watch」「生活雑貨・オーラルケア」「ヘルス&ビューティー家電」「その他」ジャンルを合計した数値となります。

2024年12月期
第1四半期実績

(前年同期比)

+35.0%

9 百万円 増収



機能衣料

- ・ 驚きの暖かさを実現する電熱テクノロジーウェアブランドの「**Heat Master**」は、昨冬シーズンから暖冬傾向にあったものの、今年1月の急激な気温低下のタイミングで特にAmazonや楽天における販売が好調となり増収。
- ・ 汗と風で驚きの冷感が持続する冷感ウェアブランドの「**FREEZE TECH**」は、OEM受注が好調であったことや、昨年テスト展開したホームセンター流通で販売好調であったことから拡販となり増収。



FREEZE TECH
冷感シャツ 半袖 Vネック



Heat Master
5Vヒートインナーベスト



DEODORIZE TECH
消臭ランドリーバッグ

地域別連結売上高

(2024年12月期第1四半期 前年比)

単位：百万円

	2023/12 Q1 実績	構成比	2024/12 Q1 実績	構成比	増減額	増減率
国内	1,277	94.9%	1,562	94.6%	+284	+22.3%
海外	146	10.9%	129	7.8%	▲17	▲11.8%
内、北米	98	7.3%	—	0.0%	▲98	▲100.0%
内、アジア・中東	48	3.6%	113	6.9%	+65	+134.8%
内、欧州・他	—	0.0%	15	1.0%	+15	—
リベート等控除	▲77	▲5.7%	▲40	▲2.5%	+36	—
合計	1,347	100.0%	1,651	100.0%	+304	+22.6%

地域別連結売上高

(2024年12月期第1四半期 前年比)

北米

2024年12月期
第1四半期実績

(前年同期比)

- %

98 百万円 減収

98 百万円

23/12
Q1

- 百万円

24/12
Q1アジア
・ 中東2024年12月期
第1四半期実績

(前年同期比)

+134.8%

65 百万円 増収

113 百万円

48 百万円

23/12
Q124/12
Q1欧州
・ 他2024年12月期
第1四半期実績

(前年同期比)

- %

15 百万円 増収

15 百万円

- 百万円

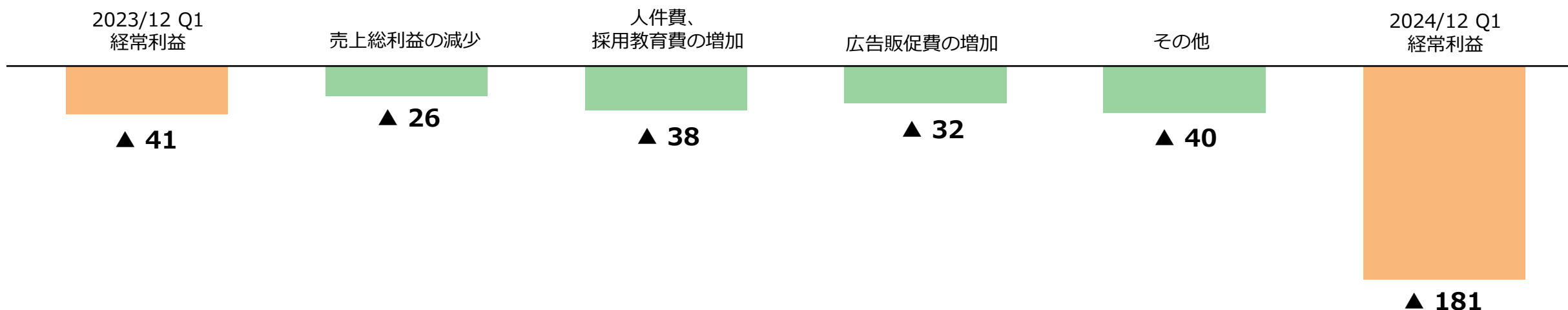
23/12
Q124/12
Q1

- ・ **アジア・中東**では、秘めた悩みに寄り添うパーツケアブランド「**himecoto**」のSNSプロモーションが効果的に影響したことや、子どもも使えるやさしい日焼け止めブランド「**ライオス**」のSNS・店頭プロモーションが効果的に影響したことなどより増収。
- ・ **欧州・他**では、新規販路の開拓が好調に進んだことにより増収。
- ・ **北米**では、削らない角質ケアブランド「**ベビーフット**」の輸出を当初よりQ2以降に計画しているため、前年同期の実績分が減収。

連結経常利益増減

(2024年12月期第1四半期 前年比)

単位：百万円



- 前年の「デンティス」自主回収における検品等の作業に伴う一時的な原価の増加による売上総利益の減少 ▲26百万円減益
- 営業及び管理体制強化のための人件費、採用教育費の増加 ▲38百万円減少
- 大幅増収計画に伴う広告販促費の計画的増加 ▲32百万円減少
- その他では(株)アフラのM&Aに伴う業務委託費、のれん償却費等の増加、売上増に伴う物流費等の増加 ▲40百万円減少

連結貸借対照表

(2024年12月期第1四半期 前期末比)

単位：百万円

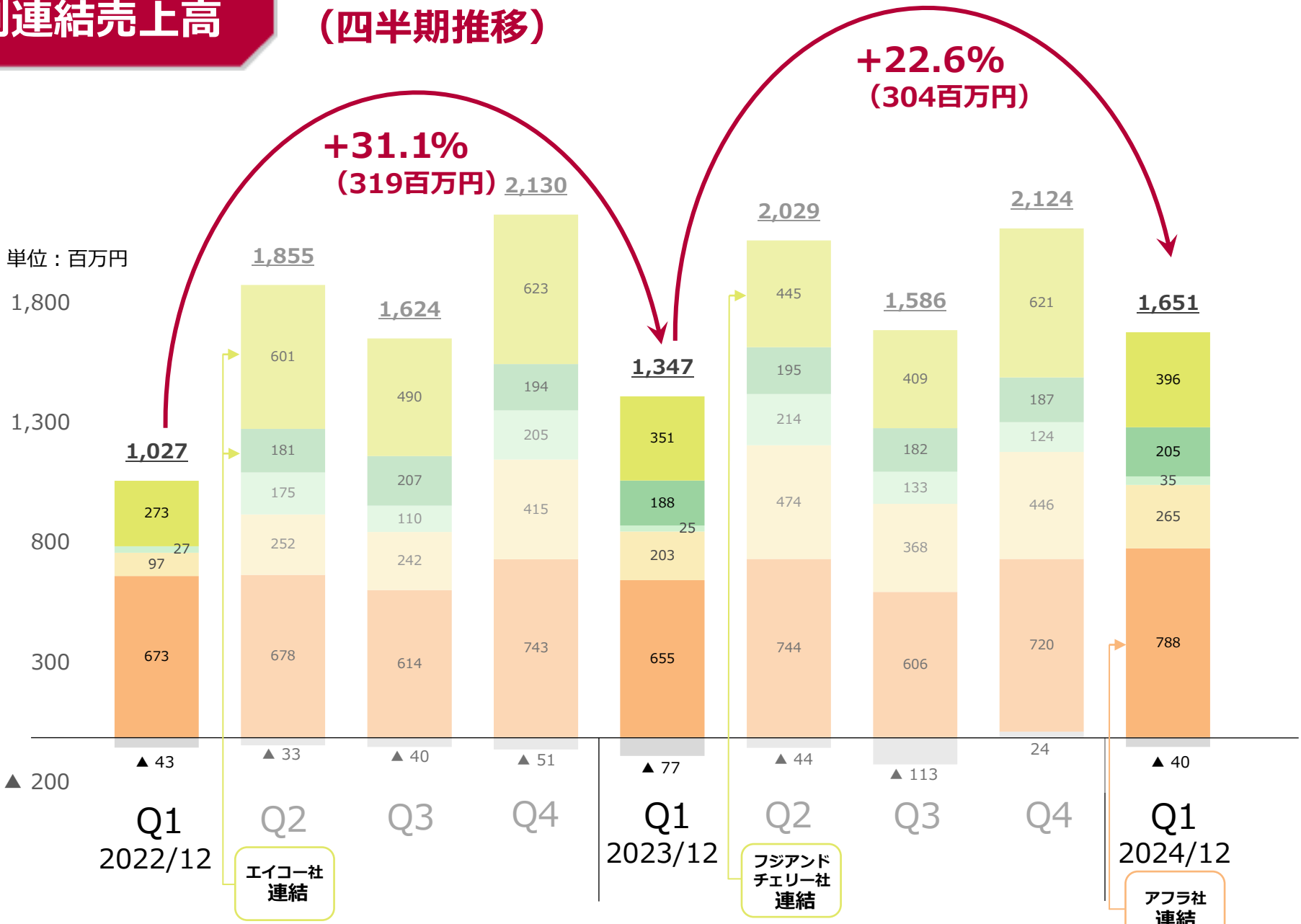
	2023/12 期末	2024/12 Q1	増減		2023/12 期末	2023/12 Q1	増減
現預金	880	1,313	432	仕入債務	742	998	255
売上債権	1,261	1,165	▲95	有利子負債	2,487	3,277	790
棚卸資産	1,305	1,878	573	その他負債	653	834	180
その他流動資産	892	397	▲495	負債合計	3,883	5,110	1,226
固定資産	1,627	1,794	166	資本金	199	199	—
				剰余金他	1,438	1,239	▲198
				純資産合計	1,637	1,439	▲197
資産合計	5,520	6,549	1,028	負債純資産合計	5,520	6,549	1,028

- ・売上好調な「デンティス」のQ2以降の拡販の為の仕入に備えた運転資金の調達などにより、現預金が432百万円増加
- ・売上好調な「デンティス」「クーリスト」の仕入及びQ2以降の販売に備えた「FREEZE TECH」「La Luna」の仕入などにより、棚卸資産が573百万円増加
- ・「デンティス」の前渡金の仕入が発生したことなどで、その他流動資産が495百万円減少
- ・(株)アフラのM&Aによるのれんの計上などで、固定資産が166百万円増加
- ・Q2以降の「クーリスト」の販売に備えた仕入などにより、仕入債務が255百万円増加
- ・仕入運転資金などの調達に伴い、有利子負債が790百万円増加
- ・配当や四半期純損失の計上に伴う利益剰余金減少により、純資産が197百万円減少

商品ジャンル別連結売上高

(四半期推移)

- 生活雑貨・家電他
- 浄水器・医療機器
- 機能衣料
- トイレタリー
- コスメ
- リバート等控除



※2024年12月期第1四半期時点のジャンル区分にて表示しております。



地域別連結売上高

(四半期推移)

- 欧州・他
- アジア・中東
- 北米
- 国内
- リポート等控除
- 海外比率

単位：百万円

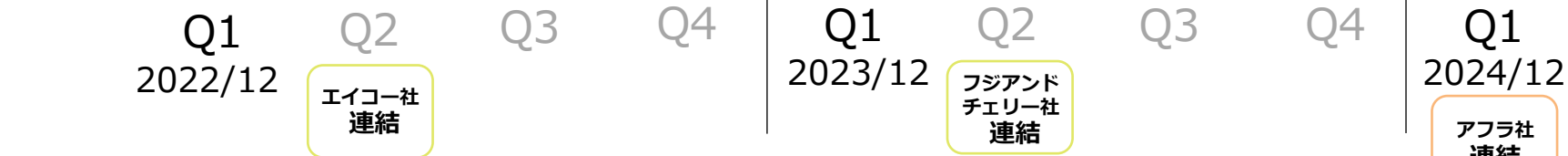
1,800

1,300

800

300

▲ 200



+31.1%
(319百万円)

+22.6%
(304百万円)

エイコー社
連結

フジアンド
チェリー社
連結

アフラ社
連結

※2024年12月期第1四半期時点の地域区分にて表示しております。

2024年12月期第1四半期 トピックス

Topics



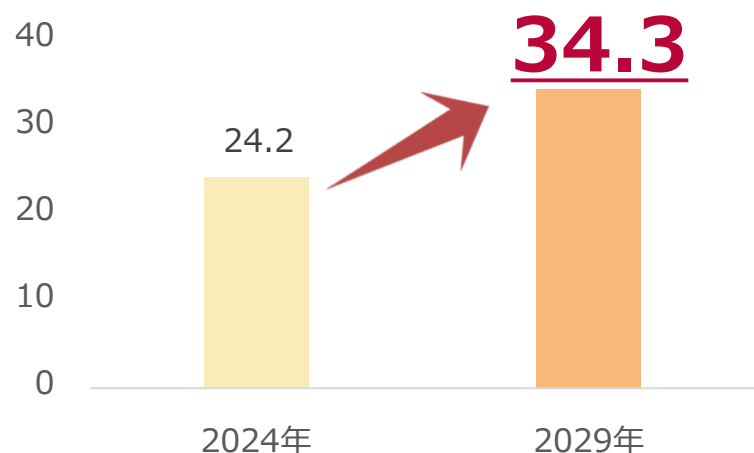
2024年3月25日付で、**機能衣料ジャンル「FREEZE TECH」の事業展開の加速を目的とした現地法人（LIBERTA USA INC.）を、米国カリフォルニア州に設立しました。**

現地法人設立の目的と役割、概要や今後の見通しなどについての[詳細は開示資料をご確認ください。](#)

地球温暖化による酷暑が世界的に問題視されていることから「冷感生地」の需要は高まっており、既に北米等での展示会では**高評価**を受けています。また冷感生地の**日本市場は約70億円**（2021年度時点）という規模に比べ、**グローバル市場は2024年に約3,740億円（24.2億USD）、2029年には約3,430億円（34.3億USD）**に達すると予想されており、海外における売上向上を目指します。

単位：億USD

冷感生地のグローバル市場
日本市場の**約50倍！！**



米国ゴルフ流通展示会 “2024 PGA Show”



提携先のRival Kitが主催するイベント
“Regatta Sarasota Invitational”

※引用：(株)マーケットリサーチセンター 冷感生地のグローバル市場（2019-2029）<https://www.marketresearch.co.jp/MRC2403C094-Cooling-Fabrics-Market-Share-Analysis/>（参照 2024/4/23）
（株）矢野経済研究所 「冷感ウェア、電熱ウェアに関する市場動向調査」報告書（2020年12月29日）（参照 2024/04/23）



福岡ソフトバンクホークス 2024年度オフィシャルスポンサー 【ホークスパートナーズ】に決定！

2023年より選手の夏の練習着として「FREEZE TECH」を提供しホークスを応援してまいりましたが、**2024年度はホークスパートナーズとなったことで、より幅広いコンテンツでサポートしてまいります。**



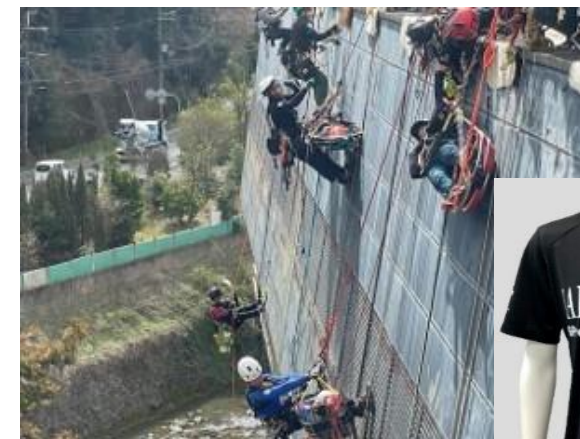
ブランドのアンバサダーに 魔裊斗さんが就任！

「FREEZE TECH」のオフィシャルアンバサダーとして、2024年4月1日より1年間、元キックボクサーで格闘技解説やタレントとしても活躍する『魔裊斗』さんに就任いただきました。



世界トップレベルの ロープレスキューチーム「JW9PM」 に公式ウェアの提供を開始！

災害時には多くの救助・レスキュー隊などが現地派遣され、様々な活動を行っています。この度、災害救助関係者で構成されたロープ・レスキューチーム「JW9PM」に、公式ウェアとして「FREEZE TECH」を提供することで、過酷な災害現場をサポートいたします。



トピックス③

(株)アフラをM&Aにより子会社化



2024年2月16日付で(株)アフラ（以下、アフラ社）の株式の100%を取得しました。
 会社概要、経営成績及び財政状態などについての詳細は開示資料をご確認ください。

(株)アフラは2007年の創業以来17年もの間、最先端処方やテクノロジー、原料等を研究し続けています。
 2014年にはエステ業界初となるヒト幹細胞培養液配合の化粧品を手掛け、2017年には国内初「純国産ヒト幹細胞培養上清」を配合した化粧品のOEMを開始。今後さらに、日進月歩で進化する化粧品業界の中で、常にインパクトを与える唯一無二の商品を創造し続けます。

主な流通先の市場規模

全体 **2兆732億**



美容サロン **1兆3,558億** ※1



エステサロン **3,384億** ※2



美容クリニック **3,990億** ※3

商品実績



be10® (ビーマイナステン)
 Cell some nano-capsule

-10歳肌を実現するための“未来型”
 リバースエイジングケアコスメ。
 “純国産・純度100%ヒト幹細胞培養
 上清を配合。”



Skinimalist® (スキニマリスト)

忙しい現代に生きる私たちのための
 新たなスキンケアブランド。
 “水を一滴も含まない”Aqua-less®
 (アクアレス) 処方を採用。

引用：※1 厚生労働省統計「令和4年度 衛生行政報告例」, https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/eisei_houkoku/22/dl/kekka3.pdf (参照 2024/5/10)

※2 株式会社矢野経済研究所「エステティックサロン市場に関する調査(2024年)」, https://www.yano.co.jp/press-release/show/press_id/3444 (参照 2024/5/10)

※3 株式会社矢野経済研究所「美容医療市場に関する調査(2022年)」, https://www.yano.co.jp/press-release/show/press_id/3022, (参照 2024/5/10)

トピックス④

2024年12月期第1四半期 新商品

第1四半期発売（コスメ）

サッとひと塗り、自然なまとめ髪へ

SUMIDAY
HAIR BALM
by shuco

Cosme Kitchenにおいて、発売開始から**2週間で約5,000個即完!**

※ダークブラウンカラーのみ（一部店舗にて）

Instagramフォロワー**約100万人**の某有名モデル・スタイリストも愛用中!

サッとひと塗り、自然なまとめ髪に。

ヘアスタイリスト・毛髪診断士「shuco」が手掛けるナチュラルヘアバーム



【ヘアケア】【新ブランド】

「SUMIDAY HAIR BALM」
¥2,970（税込）

Cosme Kitchen・
リベルタEC限定

※一部取扱いのない店舗もございます。

＼ 売れ行き絶好調！ ／



浮き毛ケア

おくれ毛ケア

前髪ケア

▼ Cosme Kitchen 新商品展示会 ブース写真



WEB・雑誌・新聞

＼ 各メディアへも続々露出中！ ／

- ・ 1/26（金） 「ELLE」 WEB露出
- ・ 1/31（水） 「FASHION SNAP」 WEB露出
- ・ 2/14（水） 「日経MJ」 新聞露出
- ・ 2/27（火） 「VOGUE JAPAN」 WEB露出

etc...

■ SUMIDAY 公式Instagram : https://www.instagram.com/sumiday_official/

トピックス④

2024年12月期第1四半期 新商品

第1四半期発売（コスメ）

Coolist

今年も猛暑が予想される中、夏物季節商品である「クーリスト」が
続々人気テレビ番組やSNSなどで紹介され話題となっています！

売上高
前年同期比
約 **540%**
UP



【ボディケア】
【既存ブランド】

「アセダレーヌ ボディUV」
¥880（税込）



【ボディケア】
【既存ブランド】

「スカルプクーラー
シトラスミントの香り」
¥1,320（税込）



【ボディケア】
【既存ブランド】

「アサニシヤン」
¥1,320（税込）



【ボディケア】
【既存ブランド】

「アセダレーヌ」
各種フレグランス
¥1,320（税込）

TV・SNS

各メディアへ続々露出中！

- 3/16（土） YouTube露出（再回数約13万回）
- 4/13（土） 「ズームインサタデー（日本テレビ）」
- 4/15（月） 「DayDay.（日本テレビ）」
- 5/3（金） 「ZIP！（日本テレビ）」

第1四半期発売（コスメ）



【スキンケア】
【新ブランド】



ドン・キホーテ・
リベルタEC限定

「ビタチャージ ホット美容液C10」
¥ 3,080（税込）



【化粧品】
【既存ブランド】



ドン・キホーテ・
リベルタEC限定

「メイクキープ&モイスチャーミスト」
¥ 1,650（税込）



【ボディケア】
【既存ブランド】

Baby Foot



「スムーzingジェル ミニチューブ付」
¥ 1,760（税込）



【ボディケア】
【既存ブランド】

QB
Quick Beauty

「薬用デオドラントフットクリーム」
¥ 1,540（税込）



【ボディケア】
【既存ブランド】

QB
Quick Beauty

「薬用デオドラントバー ミントクール」
¥ 1,540（税込）

株主還元

Shareholder Return

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、投資家の皆様がより投資しやすい環境を整え、投資家層の更なる拡大と当社株式の流動性の向上を図ることを目的とし、**株式分割を行うことを決定いたしました。**

株式分割の割合	1 : 2
分割前の発行済株式総数	3,010,000株
分割後の発行済株式総数	6,020,000株
基準日	2024年6月30日（日）
効力発生日	2024年7月1日（月）

※株式分割の詳細につきましては、2024年5月15日開示の「株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更並びに株主優待制度の一部変更、配当予想の修正及び自己株式の取得に係る事項の一部変更に関するお知らせ」をご覧ください。

当社は、譲渡制限付株式制度対象者に交付する株式への充当および株主への一層の利益還元、資本効率の向上、企業価値の拡大ならびに機動的な資本政策の実行を図ることを目的として、**自己株式の取得を実施しています。**

2024年2月15日の取締役会で決議した自己株式取得については、2024年5月15日の開示のとおり、**自己株式の取得枠の拡大と取得期間の延長を決定いたしました。**

	変更前	変更後	(参考) 2023年12月期 結果
取得株式総数	15,000株 (上限)	30,000株 (上限)	18,900株
取得価格の総額	11百万円 (上限)	変更なし	13百万円
取得期間	2024年2月15日～ <u>5月31日</u>	2024年2月15日～<u>8月31日</u>	2023年2月20日～5月31日

※詳細につきましては、2024年5月15日開示の「自己株式の取得枠拡大及び取得期間の延長に関するお知らせ」「株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更並びに株主優待制度の一部変更、配当予想の修正及び自己株式の取得に係る事項の一部変更に関するお知らせ」をご覧ください。
 ※2023年2月20日～5月31日に取得した自己株式は、譲渡制限付株式報酬として処分を実施しました（2023年11月10日付）。

当社は、連結配当性向20～30%の範囲を目安として、長期にわたり安定した配当を維持することを第一に、財務体質の一層の改善や将来に備えた技術開発、設備投資等を図るための内部留保の充実を勘案のうえ、自己株式取得も含め、業績に応じた利益還元を行うことを基本方針としております。

2024年12月期の配当予想は9円00銭となり、これは2024年7月1日を効力発生日とし1株につき2株の割合をもって株式分割を行う影響を考慮した金額であります。

配当予想の実質的な変更はなく、前期と同水準となります。

	2021年12月期 実績	2022年12月期 実績	2023年12月期 実績	2024年12月期 当初予想	2024年12月期 修正予想
配当金額	21円50銭	18円00銭	18円00銭	18円00銭	9円00銭 (実質的な変更なし)
連結配当性向	31.5%	46.8%	48.0%	44.5%	44.5%

※詳細につきましては、2024年5月15日開示の「株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更並びに株主優待制度の一部変更、配当予想の修正及び自己株式の取得に係る事項の一部変更に関するお知らせ」をご覧ください。

当社は、株主の皆様からの日頃のご支援に感謝するとともに、事業へのご理解を深めていただき、投資魅力を高め、中長期的に株式を保有いただくことを目的とし、株主優待制度を導入しております。

2024年12月末基準より、7月1日の効力発生日をもって実施する株式分割の影響を考慮し、優待対象株主様を変更いたしますが、**実質的な変更はございません。**

	変更前（2023年12月末基準）	変更後（2024年12月末基準以降）
優待内容	<p>当社オンラインショップ「Liberta! ONLINE STORE うれしいコトうれしいモノ」にてご利用いただける下記特典</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>①5,000円分のポイント贈呈</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>②購入代金10%割引</p> </div> </div>	<p>変更なし</p>
対象	<p>毎年12月末日の権利確定基準日に当社株式 3単元（300株）以上を保有されている株主様</p>	<p>毎年12月末日の権利確定基準日に当社株式 6単元（600株）以上を保有されている株主様</p>

※詳細につきましては、2024年5月15日開示の「株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更並びに株主優待制度の一部変更、配当予想の修正及び自己株式の取得に係る事項の一部変更に関するお知らせ」をご覧ください。

※株主優待制度の詳細につきましては当社ホームページに記載しております。<https://ir.liberta-j.co.jp/ja/ir/stock/benefits.html>

当社はこの度、株主の皆様への更なる感謝と、自社商品へより一層ご理解いただくことを目的として、株主優待制度の内容をさらに拡充することを検討しています。

2024年12月期基準日より 株主優待制度の拡充を予定

※拡充内容は変更となる可能性があります。
※詳細が決まり次第、当社ホームページへ掲載いたします。



本資料には、当社に関連する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記載が含まれています。これらは、当社が資料作成時点において入手した情報に基づき、当該時点における予測等を基礎として作成されています。これらの記載は、一定の前提及び仮定に基づいており、また、当社の経営陣の判断または主観的な予想を含むものであり、国内外の経済状況の変化、市場環境の変化、社会情勢の変化、他社の動向等の様々なリスク及び不確実性により、将来において不正確であることが判明しまたは将来において実現しないことがあります。したがって、当社の実際の業績、経営成績、財政状態等については、当社の予想と異なる結果となる可能性があります。

本資料に掲載のあらゆる情報は株式会社リベルタに帰属しております。手段・方法を問わず、いかなる目的においても当社の事前の書面による承認なしに複製・変更・転載・転送等を行わないようお願いいたします。

お問合せ
IR窓口
03-5489-7661

